

平成25年 3 月 22 日

幕別町議会議長 古川 稔 様

民生常任委員長 芳滝 仁

民生常任委員会報告書

平成25年 3 月 5 日本委員会に付託された事件を審査した結果、下記のとおり決定したので、会議規則第94条第 1 項の規定により報告します。

記

1 委員会開催日

平成25年 3 月 6 日、14日、18日（3日間）

2 審査事件

陳情第 3 号「生活保護基準引き下げの中止を求める意見書」の提出を求める陳情書

3 陳情の趣旨

安倍晋三政権は、生活保護費について、食費や光熱費など日常生活に欠かせない生活扶助費の基準を、今年 8 月から 3 年かけて大幅に引き下げ、扶助費を 670 億円削減する計画を決めました。今回の減額幅は、過去に例を見ない大幅なもので、減額対象者は受給世帯の 96% にのぼります。

生活保護基準の引下げは、新たな生活困窮者を生み出すだけでなく、小中学生への就学援助、個人住民税の非課税限度額の算定、保育料や医療・介護保険料の減免制度など多くの制度に影響を与えます。

生活保護は、健康で文化的な生活を営む権利を国民に保障する責任を政府に課している憲法第 25 条にもとづく制度です。この最後のセーフティネットを崩壊させかねない生活保護基準の引き下げは、不況の中で収入減に苦しむ国民に、一層の不安と生活苦をもたらすものとなります。

よって、政府に対して、生活保護基準の引き下げを中止するよう強く求めます。

4 審査の経過

審査にあたっては、陳情の趣旨について論議がなされ、起立採決で結論をみた。

5 審査の結果

「不採択」とすべきものと決した。